

11月3日 ひび健太郎 名古屋市議員が急逝しました。

# 信念を貫いた男

ひび君、いま君はどれほど無念で悔しい思いでいるだろうか。政治家として、夫として、そしてなによりも父親としてこれから、というところで帰らぬ人となってしまおうとは…。

あまりにも早すぎる。本当に残念でなりません。

君は闘病生活を送りながらも、病室にパソコンを持ち込んで出来る限りの仕事を続けていました。また、自分のがん患者になって気づいた、患者が抱える問題の解決を自分のライフワークとして取り組むことを決めました。自ら白血病であることを告白して、骨髄移植を実現するための高いハードルの存在を、世の中に知らせる活動を始めました。

そんな君の気持ちに少しでも応えようと、民進党を挙げて骨髄移植を推進するキャンペーンを行うことが決まりました。

ひび君、この骨髄移植をはじめとするがん対策だけでなく、君が政治家としてこれまでやってきたこと、やろうとしてきた想いは、残された奥様、私たちがしっかり引き継いでいきます。

特に君がいつも言っていた「次の世代のことを考えた政治」、私たちはその実現のために全力を尽くすことを、ここにお約束します。

衆議院議員 古川元久

想いを  
つなぐ

## 5つのお約束

- 1 子ども達の学び・育ちを、政治の力で支えます。
- 2 敬老パスを堅持し、利用拡大を目指します。
- 3 骨髄バンクの普及啓発と、患者や家族を支える環境を整えます。
- 4 市民のいのちと生活を守り、将来世代につなげます。
- 5 出来る事、出来ない事を正直に提案する政治を実現します。



民進党



# ひび健太郎 名古屋市会議員の功績



2007年の当選以来、3期9年にわたり活躍したひび健太郎市議。「議員活動は農業と同じで、種をまき、水を与え、そして実って刈取りの時期を迎えるまで粘り強く取り組む必要がある」と自分の信念に従い活動してきた、彼の実績の一部を紹介します。

## 子育てママのための「リフレッシュ保育」枠の拡大

在宅子育て支援の一環として、「一時預かり保育枠」の拡大を実現した。2015年4月から実施が始まり、毎年1万人ずつ5年間にわたって増やしていく。**2019年度には、2014年度に比べて1.7倍に増える予定。**

## 学童保育施策の充実

新人議員時代から、学童の安定運営、また保護者負担軽減のため“行政の支援がより一層必要”と提言し続け、一步一步あゆみを進めてきた。**2009年度と比較すると2016年度の学童保育支援予算は1.67倍に増額している。**



## ひびプラン(骨髄ドナー登録推進プラン)

ひび市議からの問題提起により立ち上がった「ひびプラン」を、民進党が党を挙げて推進している。骨髄ドナーの登録者数を増やす、ドナー側の休業補償制度の創設など、骨髄移植を取り巻くさまざまな問題の解決を目指している。



**11月3日、夫 ひび健太郎が急逝しました。**今年5月13日に急性白血病と診断され闘病していましたが、臍帯血移植を経て順調に回復へと向かっていた矢先のことでした。

夫は、「自分の誕生日である11月13日には退院する」という意気込みで、病床においても名古屋市政の課題に取り組んでいました。正義感が強く、本当に名古屋が大好きな人でした。

私は、最も近くで彼の様子を見てきたからこそ決意しました。白血病から復活する前提で進めてきた仕事や彼の想い、すべてがいま、主を失い宙に浮いています。

その想いを消すことなく、つないでいきたい。彼が道半ばで残した想いを実現させたいのです。子どもの教育のこと、骨髄バンクの普及啓発のこと…彼の想いをつなぎ、ひとつずつ歩みを進めていきたいと心を決めております。

ひび美咲

**12月18日(日)**は、**名古屋市会議員(名東区)補欠選挙の投票日**です!

**12/10(土)~12/17(土) 午前8時30分から午後8時まで**

**名東区役所にて期日前投票もできます!**